



2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年5月15日

上場会社名 ビートレンド株式会社

上場取引所 東

コード番号 4020 URL <https://www.betrend.com>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 井上 英昭

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 若松 賢司

TEL 03 (6205) 8145

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（決算説明動画を配信予定）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年12月期第1四半期の業績（2026年1月1日～2026年3月31日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	264	△7.1	△62	—	△62	—	△62	—
2025年12月期第1四半期	285	0.2	4	△85.7	5	△84.7	2	△90.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	△28.98	—
2025年12月期第1四半期	1.02	1.01

（注）2026年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	828	718	86.6
2025年12月期	909	779	85.7

（参考）自己資本 2026年12月期第1四半期 717百万円 2025年12月期 779百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年12月期の業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,169	0.9	△222	—	△222	—	△223	—	△103.65

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期 1 Q	2,200,400株	2025年12月期	2,200,400株
② 期末自己株式数	2026年12月期 1 Q	35,874株	2025年12月期	42,274株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期 1 Q	2,158,624株	2025年12月期 1 Q	2,155,758株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社の現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではなく、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算説明資料は、TDnet及び当社ウェブサイトにて同日開示しております。なお、決算説明の動画を当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当社は、「私たちは、顧客価値を創造するプラットフォームを提供し続けることで、社会に貢献します。」を経営理念とし、主にCRM(注1)のSaaS(注2)事業を運営しております。

また、2024年2月に公表(2025年2月及び2026年2月一部修正)した中期経営計画において、「変わりゆく社会において顧客と共に成長するため、これまで培ってきた経験と実績にさらに磨きをかけ、より大きなバリューを提供する。」を「Betrend VISION」として定め、積極的な投資を行う成長フェーズとして2024年12月期から2026年12月を対象期間とする3年計画を掲げました。

① CRMサービス

当第1四半期累計期間の新規案件は、地域密着型の多店舗展開する百貨店の公式アプリとして、当社スマートCRMが採用されました。また、既存顧客による継続的な会員獲得活動により会員数は36,929千名(前年同期末比6.4%増)と堅調に推移し従量料金の増加に寄与しました。さらに、オプションサービスの追加購入等により、スマートCRMサービスのARR(注3)は767,180千円(前年同期比1.0%増)となりました。一方、メールマーケティングサービスのARRは188,027千円(前年同期比10.4%減)となった結果、CRMサービス全体のARRは、955,208千円(前年同期比1.5%減)となりました。

当第1四半期会計期間末時点のスマートCRMサービスの契約社数は、185社(前年同期末比4社増)となりました。一方で、メールマーケティングサービスの契約社数は353社(前年同期末比53社減)となったことで、CRMサービス全体の契約社数は、538社(前年同期末比49社減)となりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間のCRMサービスの売上高は、238,322千円(前年同期比1.9%減)となりました。

② カスタマイズサービス

カスタマイズサービス(導入時の顧客企業の既存システムとの連携開発費や、顧客ニーズに合わせたシステム構築費、初期費、SMS利用料等)の当第1四半期累計期間の売上高は、25,333千円(前年同期比38.2%減)となりました。

③ その他サービス

その他サービス(DM印刷売上や、決済手数料、新規事業(GX関連)等)の当第1四半期累計期間の売上高は、1,311千円(前年同期比17.4%増)となりました。

当第1四半期累計期間においては、2025年度の方針を継続し、インフラ関連、人材・開発関連、及びマーケティング関連の投資を計画的に実行しました。

費用面では、特にインフラ関連においてデータベースサーバー群の更改に関わる初期費用や新旧重複契約費用などの一時的な費用が発生した結果、売上原価は178,846千円(前年同期比23.8%増)となりました。また、販売費及び一般管理費については、主に将来の成長を支える人員体制の拡充に伴い人件費が増加し、148,896千円(前年同期比9.6%増)となりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間における業績は、売上高は264,967千円(前年同期比7.1%減)、営業損失は62,775千円(前年同期は営業利益4,815千円)、経常損失は62,306千円(前年同期は経常利益5,114千円)、四半期純損失は62,558千円(前年同期は四半期純利益2,192千円)となりました。

なお、当社は単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(注1) CRM: 顧客関係管理を意味する用語です。当社が提供するスマートCRMプラットフォーム「betrend」は顧客関係管理をするためのサービスであるため、CRMサービスと表現しております。

(注2) SaaS: クラウドで提供されるソフトウェアのことを指します。企業側にソフトウェアをインストールするのではなく、クラウドを通じてオンライン上でソフトウェアを利用することで、顧客は常に最新版のソフトウェアを利用することができます。

(注3) ARR(Annual Recurring Revenue) : 年間経常収益のことで、月額定額課金に加えて、会員数や通信料に応じた従量料金や店舗毎課金を組み合わせた年間契約で提供することで獲得する年間契約金額です。

当社では、以下の計算式で算出しております。

期末ARR = 期末月のMRR × 12

MRR(Monthly Recurring Revenue) : 月間経常収益のことで、月額定額課金に加えて、会員数や通信料に応じた従量料金や店舗毎課金を組み合わせて提供することで獲得する月間契約金額です。売上高のうちリカーリングの性質の売上高を月額で表した金額です。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末に比べて75,405千円減少し、567,275千円となりました。これは主に、現金及び預金が減少したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて5,004千円減少し、261,415千円となりました。これは主に、ソフトウェアが減少したことによるものであります。

これらの結果、資産合計は、前事業年度末に比べて80,409千円減少し、828,691千円となりました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末に比べて18,972千円減少し、92,925千円となりました。これは主に、その他が減少したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて1千円増加し、17,533千円となりました。

これらの結果、負債合計は、前事業年度末に比べて18,970千円減少し、110,458千円となりました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べて61,438千円減少し、718,232千円となりました。これは主に、四半期純損失の計上によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月13日に公表いたしました2026年12月期の通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	467,438	390,008
売掛金	115,025	109,544
仕掛品	3,114	6,351
その他	57,793	62,052
貸倒引当金	△691	△681
流動資産合計	642,680	567,275
固定資産		
有形固定資産	77,368	74,809
無形固定資産		
ソフトウェア	133,574	129,076
ソフトウェア仮勘定	21,418	23,421
その他	0	0
無形固定資産合計	154,993	152,497
投資その他の資産	34,058	34,108
固定資産合計	266,419	261,415
資産合計	909,100	828,691
負債の部		
流動負債		
買掛金	46,205	41,485
その他	65,692	51,440
流動負債合計	111,898	92,925
固定負債		
資産除去債務	13,517	13,590
繰延税金負債	4,013	3,943
固定負債合計	17,531	17,533
負債合計	129,429	110,458
純資産の部		
株主資本		
資本金	316,442	316,442
資本剰余金	246,442	246,442
利益剰余金	250,629	183,971
自己株式	△34,470	△29,251
株主資本合計	779,044	717,605
新株予約権	627	627
純資産合計	779,671	718,232
負債純資産合計	909,100	828,691

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2025年1月1日 至2025年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自2026年1月1日 至2026年3月31日)
売上高	285,076	264,967
売上原価	144,431	178,846
売上総利益	140,644	86,121
販売費及び一般管理費	135,829	148,896
営業利益又は営業損失(△)	4,815	△62,775
営業外収益		
受取利息	298	461
その他	1	7
営業外収益合計	299	468
経常利益又は経常損失(△)	5,114	△62,306
特別利益		
新株予約権戻入益	133	—
特別利益合計	133	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	5,247	△62,306
法人税、住民税及び事業税	1,324	322
法人税等調整額	1,730	△70
法人税等合計	3,055	252
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,192	△62,558

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	11,420千円	19,263千円

(セグメント情報等の注記)

当社はbetrend事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。